

事 務 連 絡
令和2年5月1日

各都道府県介護保険主管課（室） 御中

厚生労働省老健局老人保健課

「高齢者の状態・ケアの内容等のデータベース（CHASE）と介護ソフト
間における情報連携の標準仕様」について

介護保険行政の円滑な実施につきましては、日頃から御尽力賜り厚くお礼申し上げます。

厚生労働省では、本日発出した「「CHASE 利用申請受付」について」の通り、自立支援等の効果が科学的に裏付けられた介護を実現するために必要なデータを収集・分析するための高齢者の状態・ケアの内容等のデータベース（CHASE）の構築を行い、令和2年5月より運用を開始致しました。

CHASE については、「科学的裏付けに基づく介護に係る検討会」の議論に基づき初期仕様が検討され、介護現場の業務負担の観点から、データ収集の負担は極力少なくすることとされています。これに基づき、介護サービス提供事業所・施設において使用されている介護記録入力ソフト等とのデータ連携を行うことができるよう、別紙の通り「CHASE システムにおける CSV 連携の標準仕様書」を作成致しました。別紙標準仕様に沿って改修した介護記録入力ソフト等を用いることにより、介護記録入力ソフト等によって作成した介護保険制度に規定されている種々の加算において作成が要件となっている様式例等について、CHASE に再度入力することなく CSV ファイルで出力し、取り込むことができるようにすることで、介護サービス提供事業所・施設の CHASE へのデータ入力に係る負担を軽減することになりますので、ベンダー等と相談の上、活用いただくようお願いします。

各都道府県におかれては、本事務連絡の内容について、貴管内の介護事業者、市町村、関係団体、関係機関等に対して周知をお願いします。

なお、利用申請等に関するご質問は、「CHASE ヘルプデスク」にて受付しますので、下記の E-mail 宛にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

【CHASE ヘルプデスク 連絡先】
E-mail : chase@toshiba-sol.co.jp

事務連絡発出元

厚生労働省 老健局 老人保健課

担当 石丸、田邊、鶴澤

電話 03-5253-1111（内線）3965、3944

高齢者の状態・ケアの内容等を 収集するデータベース(CHASE)

CSV連携仕様について

令和 2 年 5 月
厚生労働省老健局

目次

1. システム概要	3
1.1 背景	3
1.2 目的及び期待する効果	3
1.3 CSVファイルからのデータ取り込み	3
2. CSVファイル取り込み機能について	5
2.1 概要	5
2.2 稼動環境	5
2.3 連携頻度について	6
3. CHASEインターフェース仕様について	7
3.1 概要	7
3.2 インターフェース一覧	7
3.3 インターフェースファイルの関係について	8
4. データ項目仕様について	10
4.1 項目一覧	10
4.2 ファイル構成	10
4.3 ファイルエンコード	10
4.4 ファイル命名規則	11
5. CSV連携仕様書全般に関する問合せ先	12

<別紙>

・CHASE インターフェース項目一覧

1. システム概要

1.1 背景

2025 年には団塊の世代が 75 歳以上となり、75 歳以上の人口及び総人口に占める人口比は 2040 年以降まで増加を続けることが見込まれる。このような中で、介護サービスの需要は大きく増大することが見込まれ、制度の持続可能性を確保できるよう、介護職員の働き方改革と利用者に対するサービスの質の向上を両立できる、新たな「介護」の在り方について検討を求められている。

平成 12 年に開始された介護保険制度は、単に介護を要する高齢者の身の回りの世話をするというだけでなく、高齢者の尊厳を保持し、自立した日常生活を支援することを理念とした制度であり、利用者のニーズに対応して多様なサービス類型が用意され、また個々の類型の中で、独自の工夫を行っている事業者も多い。しかしながら、そのアウトカム等について、科学的な検証に裏付けられた客観的な情報が十分に得られていない状況であり、個々の利用者が、そのニーズに応じて、多様なサービスを比較しつつ、選択を行えるよう支援するためには、介護分野においても科学的手法に基づく分析を進め、エビデンスを蓄積し活用していくことが必要である。また、このような分析の成果をフィードバックすることによって、事業者におけるサービスの質の向上も期待できる。

このような問題意識等に基づき、厚生労働省は、介護分野におけるエビデンスの蓄積と活用のために必要な「介護に関するサービス・状態等を収集するデータベース」の構築を目指し、令和 2 年度に「高齢者の状態・ケアの内容等を収集するデータベース（以下、「CHASE」という。）」の本格運用を開始した。

1.2 目的及び期待する効果

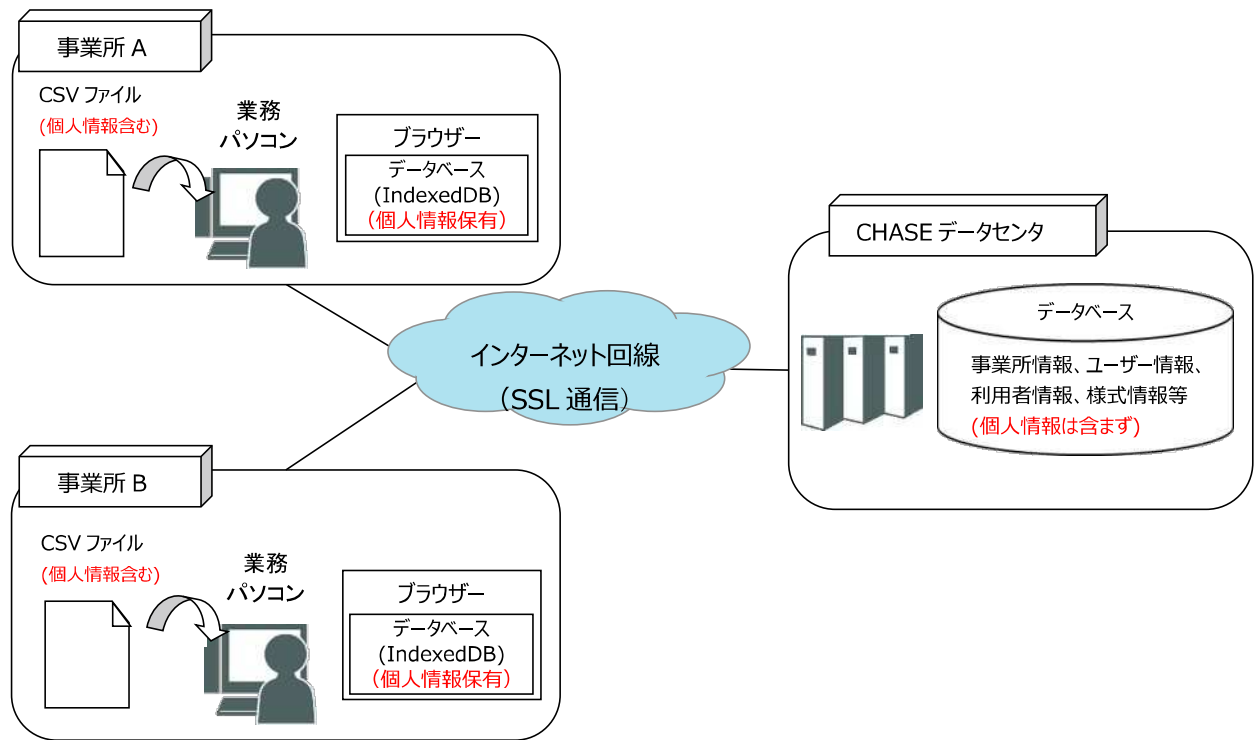
厚生労働省が保有する介護保険総合データベース（以下、「介護DB」という）では、要介護認定情報・介護レセプト等情報を収集しているが、介護サービス利用者の詳細な状態やケアの内容については把握することができない。

CHASE では、これら介護ケアの内容や効果に係る情報の把握を可能とするため、介護事業所から収集・蓄積した状態やケアの内容に関する情報のデータベースを構築することを目的とする。本データベースを構築することにより、介護DBに収集されている要介護認定情報・介護レセプト等情報を補完し、栄養や認知症等に係る項目などの分析・評価を可能とすることが期待される。

1.3 CSV ファイルからのデータ取り込み

CHASE で収集するすべての情報について、介護事業所で新たに入力を行うことは業務負担も大きく、現実的ではない。介護業務ソフトを導入している介護事業所では、既にCHASEで収集する情報の一部は介護業務ソフト上で電子化されて管理されており、この情報を CHASE に取り込むことで介護事業所における負担を少なくしながらCHASEで必要となる情報の収集が可能となる。こうしたことを考慮して、「2. CSV ファイル取り込み機能について」に示すとおり、CHASE は、介護業務ソフトから作成された CSV ファイルの取り込み機能を有する。各事業所がインターネット回線にてCHASEに接続し、介護業務ソフトからCHASEクライアントアプリケーションに共通インターフェースを介することにより、CSV ファイルの取り込みを可能とする。

CSV ファイル取り込み機能により取り込むデータのうち、個人情報に該当するものは、業務パソコン端末内のブラウザに内蔵しているデータベース（IndexedDB）に保存し、個人情報以外の情報はインターネット回線にてCHASEのデータセンタにあるデータベースに登録する。CSV ファイルの取り込み時におけるデータ保存の流れを、「図表 1.3.1 CSV ファイルからのデータ取り込み時の流れ」に示す。



図表 1.3.1 CSV ファイルからのデータ取り込み時の流れ

2. CSV ファイル取り込み機能について

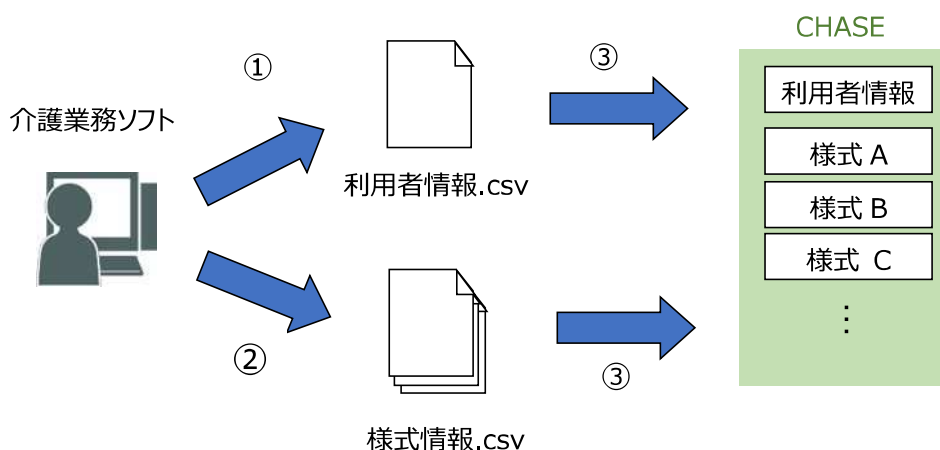
2.1 概要

CHASE は、介護業務ソフトから作成された CSV ファイル取り込み機能を有する。CSV ファイル取り込み機能とは、介護業務ソフトから作成された CSV ファイルからデータの取り込みを行う機能であり、介護業務ソフトで作成した情報を、CHASE で取り扱う情報（介護サービス利用者の詳細な状態やケアに関する情報等）として CSV 形式で取り込み、システムに登録する。

事業所が介護業務ソフトから作成した CSV ファイルのデータを CHASE に取り込む流れは、以下のとおりである。

- ① 利用者に関する情報を介護業務ソフト等から、CHASE に対応した CSV ファイルで書き出す。
- ② 介護業務ソフト等から作成した様式を、CHASE に対応した CSV ファイルで書き出す
- ③ 上記①、②で作成した CSV ファイルを CHASE クライアントアプリケーションに一括して取り込む。

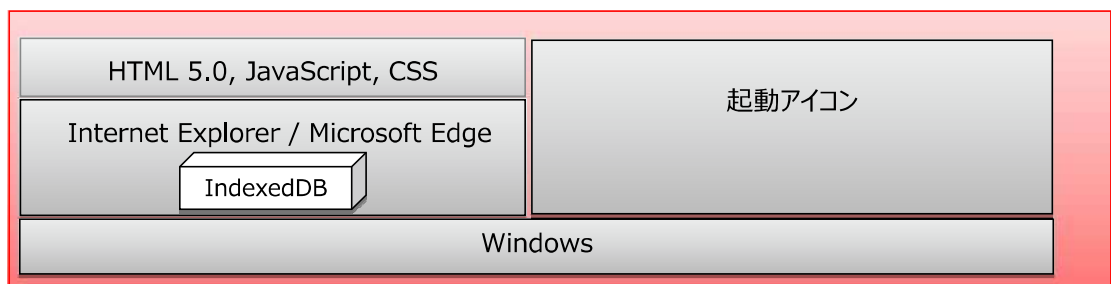
以上の流れを「図表 2.1.1 介護業務ソフトから出力した CSV ファイルの CHASE への取り込みの流れ」に示す。



図表 2.1.1 介護業務ソフトから出力した CSV ファイルの CHASE への取り込みの流れ

2.2 稼動環境

CHASE クライアントアプリケーションが稼動する業務パソコンの構成を「図表 2.2.1 CHASE の稼動に必要な業務パソコンの構成」、必要となるソフトウェアやツール等を「図表 2.2.2 CHASE の稼動に必要なソフトウェアやツール（業務パソコン）」に示す。



図表 2.2.1 CHASE の稼動に必要な業務パソコンの構成

No.	項目	内容
1	OS	Windows 8.1, 10
2	ブラウザ	Internet Explorer11, Microsoft Edge ※個人情報に該当するものは IndexedDB 上に保存
3	起動アイコン	CHASE を起動するツール（起動ランチャー）

図表 2.2.2 CHASE の稼動に必要なソフトウェアやツール（業務パソコン）

2.3 連携頻度について

介護業務ソフトから CHASE に連携する頻度は、月 1 回程度を想定する。介護事業所職員の操作負担をできる限り低減できるように、CHASE ヘデータ提供を可能とする利用者の「3. CHASE インターフェース仕様について」に示すデータについて、介護業務ソフトにおいて前回提供時からの更新分（差分）を自動抽出できるよう考慮することが望ましい。

3. CHASE インターフェース仕様について

3.1 概要

CHASE は、介護業務ソフト等から作成した CSV ファイルを介してデータの取り込みを行うインターフェースを持つ。

インターフェースの CSV ファイルの取り込みを行う機能では、介護サービス利用者情報を CHASE に登録し、その後、各様式情報を CHASE に登録する。CHASE に登録するデータ項目の詳細については、「4.データ項目仕様について」を参照すること。

3.2 インターフェース一覧

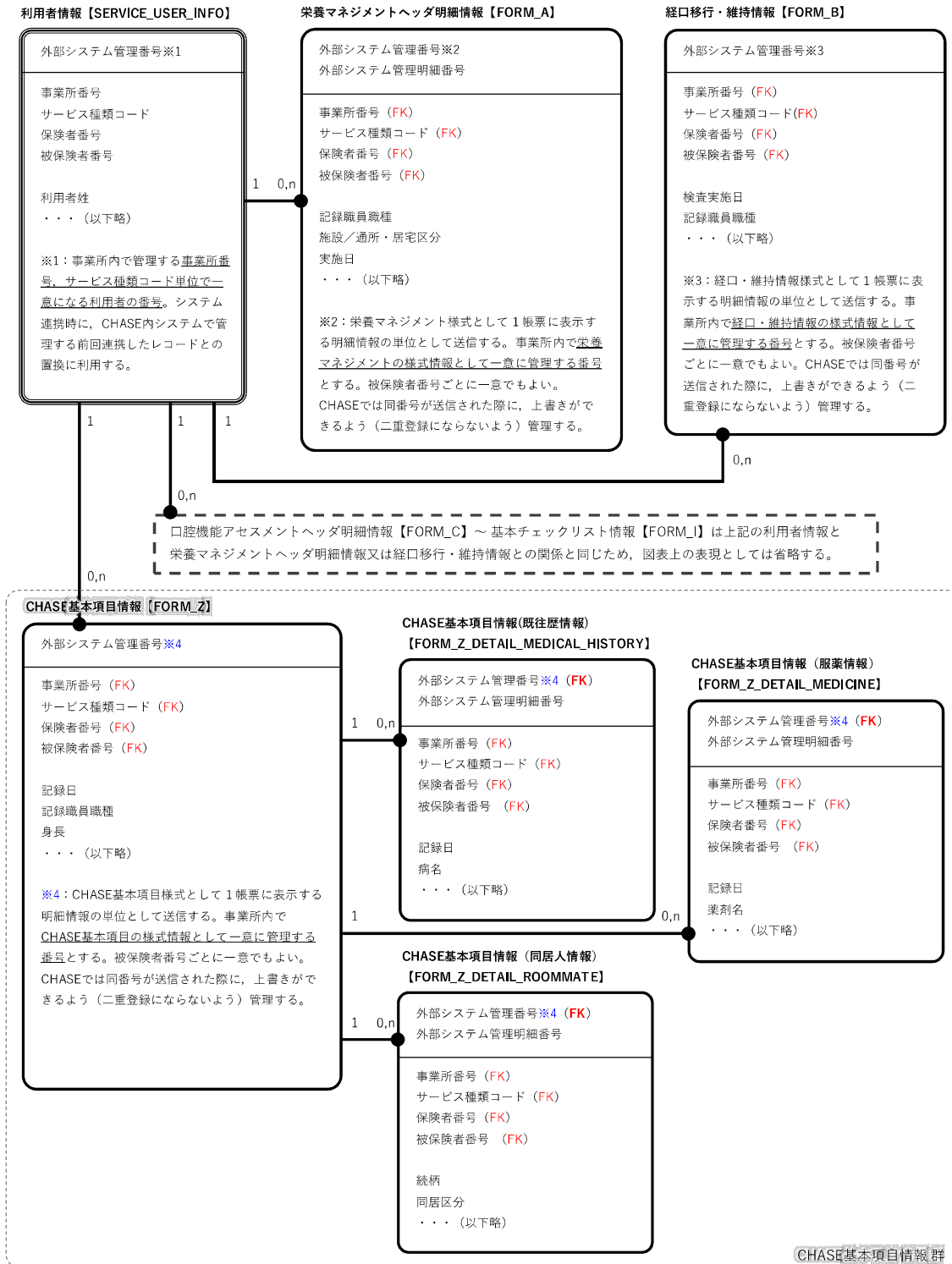
CHASE が有するインターフェース一覧を「図表 3.2.1 インターフェース一覧」に示す。

インターフェース名	インターフェースの種類を示す物理名	説明
利用者情報	SERVICE_USER_INFO	介護利用者情報に係る CSV データを CHASE に登録する。
栄養マネジメントヘッダ明細情報	FORM_A	利用者の栄養マネジメントヘッダ明細情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
経口移行・維持情報	FORM_B	利用者の経口移行・維持情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
口腔機能アセスメントヘッダ明細情報	FORM_C	利用者の口腔機能アセスメントヘッダ明細情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
口腔機能管理記録情報	FORM_D	利用者の口腔機能管理記録情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
認知症情報	FORM_E	利用者の認知症情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
興味関心チェック情報	FORM_F	利用者の興味関心チェック情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
居宅訪問チェック情報	FORM_G	利用者の居宅訪問チェック情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
各アセスメント様式評価情報	FORM_H	利用者の各アセスメント様式評価情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
基本チェックリスト情報	FORM_I	利用者の基本チェックリスト情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
CHASE 基本項目情報	FORM_Z	利用者の CHASE 基本項目情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
CHASE 基本項目情報（既往歴情報）	FORM_Z_DETAIL_MEDICAL_HISTORY	利用者の既往歴情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
CHASE 基本項目情報（服薬情報）	FORM_Z_DETAIL_MEDICINE	他システムにて作成された利用者の服薬情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。
CHASE 基本項目情報（同居人情報）	FORM_Z_DETAIL_ROOMMATE	他システムにて作成された利用者の同居人情報に係る様式の CSV データを CHASE に登録する。

図表 3.2.1 インターフェース一覧

3.3 インターフェースファイルの関係について

インターフェースファイルの関係について、「図表 3.3.1 CHASE インターフェースファイルの関係」に示す。利用者情報を親ファイルとして、各様式の情報が紐付く構造とする。なお、それぞれのファイルにある外部システム管理番号は、同一番号がCHASEに送信された際に、過去に連記されたデータを上書き（更新）ができるよう（二重登録にならないよう）に連携する番号である。例えば、栄養マネジメントヘッダ明細情報であれば、対象の事業所内でその栄養マネジメントの様式情報を一意に管理する介護業務ソフト上のプライマリーキーに相当する項目が連携されることを想定している。ただし、図の下段にある既往歴情報、服薬情報、同居人情報についてはCHASE基本項目情報を親ファイルとする子明細（ファイル）として連携することになっているため、外部システム管理番号が外部キーの1つとして関係する。したがって、既往歴情報、服薬情報、同居人情報の外部システム管理番号は、CHASE基本項目情報と同一の外部システム管理番号となることに注意すること。



図表 3.3.1 CHASE インターフェースファイルの関係

4. データ項目仕様について

4.1 項目一覧

各インターフェースファイルにおけるデータ項目の一覧は、別紙「CHASE インターフェース項目一覧」を参照すること。

4.2 ファイル構成

介護業務ソフトより出力し、CHASE にて取り込むファイルは CSV ファイルとし、次の構成とする。

行数	説明	備考	例
1	Data type	IF の種類を表す物理名 -> SERVICE_USER_INFO , FORM_A , FORM_B , ...	1 行目 : SERVICE_USER_INFO 2 行目 : name,birthday,address 3 行目 : AAA,19901231,住所 1
2	Column names list	- 項目の物理名をカンマ「,」で区切ったもの	4 行目 : BBB,19801005,住所 2 5 行目 : CCC,19800115,住所 n
3	Data row 1	- データをカンマ「,」で区切ったもの - カンマ「,」もしくはダブルクォーテーション「"」を含む可能性のある項目については、ダブルクォーテーションで囲まれるものとする（CSV ファイルを作成するソフトウェア仕様による）。 - 以下 2 つの特殊処理を設定する： ・空値（Null に該当。CSV ファイル内では連続したカンマ。） → 更新時：更新しない挿入時：Null で DB に格納。 ・半角空白 → Null に置き換える。（データ削除目的の特殊処理） → 全角空白、2 つ連続した半角空白は通常データ扱い。	
...	...		
n	Data row n-2		
—	改行文字	改行コードは、CR-LF 又は CR とする。	

図表 4.2.1 CSV ファイルのデータ構成

4.3 ファイルエンコード

UTF-8 又は Shift-JIS（MS932）のいずれかとする。なお、UTF-8 の場合には、BOM は付ける、付けないどちらでも構わない。

4.4 ファイル命名規則

ファイル名に関する規則は設けないが、介護事業所職員は CHASE の CSV 取込み操作においては、まず利用者情報を取り込む必要があることから、対象のデータファイルをわかりやすく識別できるよう固定的な名称を要する場合は、以下を推奨する。

推奨ファイル名称 = [Data type] + "_" + [管理連番] + [独自記号] + ".csv"

例) 利用者情報のファイル 2 種類と、栄養マネジメントヘッダ明細情報。

- 1 SERVICE_USER_INFO_1_20191120.csv
- 2 SERVICE_USER_INFO_2_20191120.csv
- 3 FORM_A_1.csv

5. CSV 連携仕様書全般に関する問合せ先

本 CSV 連携仕様書に関する質問及び CSV 連携に係るテスト等の問合せは、厚生労働省の委託先である CHASE 運用保守事業者の「CHASE ヘルプデスク」にて受付けを行う。仕様に関する質問やテストの相談については、以下の E-mail 宛に問合せをすること。なお、問合せをする場合には、CSV 連携を予定する介護事業所名称と事業所番号を問合せ内容に含めて行うこと。

【CHASE ヘルプデスク 連絡先】：

E-mail : chase@toshiba-sol.co.jp

	文字列	150		○				事業所内で管理する事業所番号，サービス種類コード単位で一意になる利用者の番号。システム連携時にCHASE内システムで管理する前回連携したレコード置換に利用する。
	文字列	6		○				
	文字列	10		○				介護事業所内でCHASEのWebブラウザ画面の表示に利用される項目。CHASE送付時にはCHASE機能により自動的にハッシュ化される。他外部インターフェースの項目も同様に処理される。
	文字列	30		○				介護事業所内でCHASEのWebブラウザ画面の表示に利用される項目。厚生労働省のCHASEには送付されない。
	文字列	30		○				介護事業所内でCHASEのWebブラウザ画面の表示に利用される項目。厚生労働省のCHASEには送付されない。
	文字列	30						介護事業所内でCHASEのWebブラウザ画面の表示に利用される項目。厚生労働省のCHASEには送付されない。
	文字列	30						介護事業所内でCHASEのWebブラウザ画面の表示に利用される項目。厚生労働省のCHASEには送付されない。
	数値	1		○			1:男性 2:女性	
	文字列	8		○		yyyyMMdd		介護事業所内でCHASEのWebブラウザ画面の表示に利用される項目。CHASE送付時にはCHASE機能により一日に置換される。
	文字列	8				yyyyMMdd		
台)	文字列	8				yyyyMMdd		
了)	文字列	8				yyyyMMdd		

							24：要介護 4 25：要介護 5	
	文字列	200						介護事業所内でCHASEのWebブラウザ画面の表示に利用される項目。厚生労働省のCHASEには送付されない。CHASEの利用者詳細の画面上に、他利用者情報の項目外で表示しておくべき情報がある場合に当該項目を利用する。

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				栄養マネジメント様式として1帳票に表示する明細情報の単位として送信する。事業所内で栄養マネジメントの様式情報として一意に管理する番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHASEでは同番号が重複された際に、上書きができるよう（二重登録にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	文字列	1		○			1：施設 2：通所・居宅	施設又は通所・居宅を表す区分。
	文字列	150		○				事業所内で栄養マネジメントの様式情報として以降の実施日からの情報を一意に管理する番号。外部システム管理番号ごとに一意でよい。CHASEでは同番号が重複された際に、上書きができるよう（二重登録にならないよう）管理する。

							5: 良くない	
	数値	3	1					センチメートル単位入力
	数値	3	1					キログラム単位入力（小数点第一位まで）
	文字列	1					0: 無し 1: 増 2: 減	
体重	数値	3	1					キログラム単位入力（小数点第一位まで）
	数値	3						月数（整数）で入力 例 2
	文字列	1					0: 無し 1: 有り	
	数値	3	1					小数点第一位まで入力（g/dl）
	文字列	1					0: 無し 1: 有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0: 無し 1: 有り	
	文字列	1					0: 無し 1: 有り	
	数値	3						%で入力（整数）
	数値	3						%で入力（整数）

	数値	4	1					グラムで入力
	数値	4	1					グラムで入力
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
分でと	文字列	1					0：無し 1：有り	
きない	文字列	1					0：無し 1：有り	
がある	文字列	1					0：無し 1：有り	
食事を	文字列	1					0：無し 1：有り	
心	文字列	1					0：無し 1：有り	
中にむ	文字列	1					0：無し 1：有り	
に残渣	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
ことが	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：無し	

[illegible]

	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					1：改善 2：改善傾向 3：維持 4：改善が認められない	

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				経口・維持情報様式として1帳票に表示する明細情報の単位として送信する。事業所内で経口・維持情報様式情報として一意に管理する番号とする。被保険番号ごとに一意でもよい。CHASEでは同番号が送信した際に、上書きができるよう（二重登録にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	文字列	8	yyyyMMdd	○				0～9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
無	文字列	1					0：無し 1：有り	
無	文字列	1					0：無し 1：有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
査不可 認)	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
して把握								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	8						0~9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	

	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
く傾向 難であ	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
い	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
まう	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
ても頻 う、食	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
する	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
劣する	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
に運ぶ	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

れる	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
つ	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
ず、嚙	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
になる	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
る	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
んだり	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
に変わ	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
い、特 が濁っ	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
内で、 とこと	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
る（拒	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	8						0~9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	

	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
	文字列	1					0：チェック無し 1：チェック有り	
とろみ、	文字列	1					0：現状維持 1：変更	
	文字列	1					0：現状維持 1：変更	
	文字列	1					0：現状維持 1：変更	
	文字列	1					0：現状維持 1：変更	
要性	文字列	1					0：無し 1：有り	

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				口腔機能アセスメント様式として1帳票に表示する 細情報の単位として送信する。事業所内で口腔機能 アセスメントの様式情報として一意に管理する番号と る。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHASEでは 号が送信された際に、上書きができるよう（二重登 にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	文字列	8		○		yyyyMMdd		0~9からなる8桁の数字 yyyyMMdd 例 2018年4月1日→20180401
	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：無し 1：有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
帰状	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	150		○				事業所内で口腔機能アセスメントの様式情報として降の実施日からの情報を一意に管理する番号。外部システム管理番号ごとに一意でよい。CHASEでは同番送信された際に、上書きができるよう（二重登録にならないよう）管理する。
	文字列	1					1：事前アセスメント 2：モニタリング 3：事後アセスメント	
ログ実施	文字列	8		○		yyyyMMdd		0～9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
	文字列	1					1：言語聴覚士 2：歯科衛生士 3：看護師	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
	文字列	1					0：無し 1：有り	
士	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：強い 1：弱い 2：無し	
	文字列	1					0：無し 1：有り 2：多い	

ス_カ	数値	3						30秒間の回数を入力（小数点以下の制限はして い）
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
による	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
	文字列	1					0：無し 1：有り	

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				口腔機能管理記録様式として1帳票に表示する明細情報の単位として送信する。事業所内で口腔機能管理記録の様式情報として一意に管理する番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHASEでは同番号が重複された際に、上書きができるよう（二重登録にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
作成日	文字列	8		○		yyyyMMdd		

								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
かけ・	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				事業所内で認知症情報として一意に管理する番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHASEでは同号が送信された際に、上書きができるよう（二重登録にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	文字列	8		○		yyyyMMdd		0～9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化
ール	数値	2						HDS-Rの値を記載する
か？	文字列	2					01：誤り 02：正答	
年何月何？	文字列	2					01：誤り 02：1つ正答 03：2つ正答 04：3つ正答	

							03：2つ正答	
	文字列	2					01：誤り 02：正答	
ー 9	文字列	2					01：誤り 02：正答	
No. 12のも つめ)	文字列	2					01：誤り 02：正答（ヒントあり） 03：正答	
No. 12のも つめ)	文字列	2					01：誤り 02：正答（ヒントあり） 03：正答	
No. 12のも つめ)	文字列	2					01：誤り 02：正答（ヒントあり） 03：正答	
な5つの	文字列	2					01：誤り 02：1つ正答 03：2つ正答 04：3つ正答 05：4つ正答 06：5つ正答	
前をでき	文字列	2					01：0～5個 02：6個 03：7個 04：8個 05：9個 06：10個以上	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
	数値	2						Vitality Indexの合計得点を記載する
	文字列	1					0：自分から起床することがない 1：起こさないと起床しないことがある 2：いつも定時に起床している	
	文字列	1					0：反応がない 1：挨拶、呼びかけに対し返答や笑顔 がみられる 2：自分から挨拶する、話しかける	
	文字列	1					0：食事に関心がない、全く食べようと	

聞く	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
き場所を ている	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
さない	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
中起き出	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
に言いが	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
り返す	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	

							1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
貯め込む	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	
を全部出	文字列	1					0: 全くない 1: ほとんどない 2: ときどきある 3: よくある 4: 常にある	

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				興味関心チェック様式として1帳票に表示する明細報の単位として送信する。事業所内で興味関心チェックの様式情報として一意に管理する番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHASEでは同番号がされた際に、上書きができるよう（二重登録にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	文字列	8		○		yyyyMMdd		0~9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
等								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
フ・水								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
ロ								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し	

	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	
	文字列	1					0：該当無し 1：該当有り	

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				事業所内で居宅訪問チェック情報として一意に管理する。被保険者番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHAでは同番号が送信された際に、上書きができるよう重登録にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	文字列	8		○		yyyyMMdd		0～9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化する。
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化する。
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り	

	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化

	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ
	文字列	1					0：全介助 1：一部介助 2：見守り 3：自立	
	文字列	1					0：無し 1：有り	

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				事業所内で各アセスメント様式評価情報として一意に管理する番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHASEでは同番号が送信された際に、上書きができるように（二重登録にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	文字列	8		○		yyyyMMdd		0～9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
	文字列	1		○			1：H（包括的自立支援プログラム） 2：K（居宅サービス計画ガイドライン） 3：M（MDS-HC2.0） 4：M（MDS2.1） 5：R4（A-3） 6：R4（A-2）	

						3：全介助 4：行っていない 【MDS、MDS-HC】 0：自立 1：準備のみ 2：観察 3：部分的な援助 4：広範な援助 5：最大の援助 6：全面依存 8：本動作は3日間の間に1回もなかった 【R4】 1：入浴の実施以下 2：入浴の実施 3：浴室内での坐位保持 4：第三者の援助なしで入浴 5：安定した浴槽の出入りと洗身	
	文字列	1				【包括的自立支援プログラム】 1：介助されていない 2：見守り等 3：一部介助 4：全介助 【居宅サービス計画ガイドライン】 1：介助されていない 2：見守り等 3：一部介助 4：全介助 【R4】 1：床上での排泄以下 2：床上での排泄 3：洋式便器への移乗 4：ズボンやパンツの上げ下ろし 5：排泄の後始末	排尿の状況について、各アセスメント様式の評価方法 結果を記載する（評価方法がH/K/Rの場合のみ）
	文字列	1				【包括的自立支援プログラム】 1：介助されていない 2：見守り等 3：一部介助 4：全介助 【居宅サービス計画ガイドライン】 1：介助されていない 2：見守り等 3：一部介助 4：全介助 【R4】 1：床上での排泄以下 2：床上での排泄 3：洋式便器への移乗 4：ズボンやパンツの上げ下ろし	排便の状況について、各アセスメント様式の評価方法 結果を記載する（評価方法がH/K/Rの場合のみ）

						3：一部介助 4：全介助 【MDS、MDS-HC】 0：自立 1：準備のみ 2：観察 3：部分的な援助 4：広範な援助 5：最大の援助 6：全面依存 8：本動作は3日間の間に1回もなかった 【R4】 1：食事の直接介助以下 2：食事の直接介助 3：食事の際の特別なセッティング 4：食べこぼし 5：上手に食べること	
	文字列	1				【包括的自立支援プログラム】 1：介助されていない 2：見守り等 3：一部介助 4：全介助 【居宅サービス計画ガイドライン】 1：介助されていない 2：見守り等 3：一部介助 4：全介助 【MDS、MDS-HC】 0：自立 1：準備のみ 2：観察 3：部分的な援助 4：広範な援助 5：最大の援助 6：全面依存 8：本動作は3日間の間に1回もなかった 【R4】 1：上衣の片袖を通す以下 2：上衣の片袖を通す 3：ボタンのかけはずし 4：ズボンやパンツの着脱 5：衣類の整え	更衣（上衣）の状況について、各アセスメント様式の 価方法で結果を記載する

						3：一部介助 4：全介助 【MDS、MDS-HC】 0：自立 1：準備のみ 2：観察 3：部分的な援助 4：広範な援助 5：最大の援助 6：全面依存 8：本動作は3日間の間に1回もなかった 【R4】 1：上衣の片袖を通す以下 2：上衣の片袖を通す 3：ボタンのかけはずし 4：ズボンやパンツの着脱 5：衣類の整え	
リ)	文字列	1				【MDS、MDS-HC】 0：自立 1：準備のみ 2：観察 3：部分的な援助 4：広範な援助 5：最大の援助 6：全面依存 8：本動作は3日間の間に1回もなかった 【R4】 1：手洗い以下 2：手洗い 3：洗顔 4：髭そり・スキンケア・洗髪 5：爪切	個人衛生（洗顔・洗髪・爪切り）の状況について、各アセスメント様式の評価方法で結果を記載する
	文字列	1				【包括的自立支援プログラム】 1：介助されていない 2：一部介助 3：全介助 【居宅サービス計画ガイドライン】 1：介助されていない 2：一部介助 3：全介助	個人衛生（整髪）の状況について、各アセスメント様式の評価方法で結果を記載する

	文字列	1					【包括的自立支援プログラム】 1：介助されていない 2：一部介助 3：全介助 【居宅サービス計画ガイドライン】 1：介助されていない 2：一部介助 3：全介助	個人衛生（爪切り）の状況について、各アセスメント様式の評価方法で結果を記載する
	文字列	1					【包括的自立支援プログラム】 1：つかまらないでできる 2：何かにつかまればできる 3：できない 【居宅サービス計画ガイドライン】 1：つかまらないでできる 2：何かにつかまればできる 3：できない 【R4】 1：寝返り以下 2：寝返り 3：座位（端座位）の保持 4：座位での乗り移り 5：立位の保持	寝返りの状況について、各アセスメント様式の評価方法で結果を記載する（評価方法がH/K/Rの場合のみ）

							3：支えてもらえばできる 4：できない 【R4】 1：寝返り以下 2：寝返り 3：座位（端座位）の保持 4：座位での乗り移り 5：立位の保持	
	文字列	1					【包括的自立支援プログラム】 － 【居宅サービス計画ガイドライン】 － 【R4】 1：寝返り以下 2：寝返り 3：座位（端座位）の保持 4：座位での乗り移り 5：立位の保持	座位での乗り移りの状況について、各アセスメント様式の記入欄の 評価方法で結果を記載する（評価方法がH/K/Rの場合のみ）
	文字列	1					【包括的自立支援プログラム】 1：支えなしでできる 2：何か支えがあればできる 3：できない 【居宅サービス計画ガイドライン】 1：支えなしでできる 2：何か支えがあればできる 3：できない 【R4】 1：寝返り以下 2：寝返り 3：座位（端座位）の保持 4：座位での乗り移り 5：立位の保持	立位の保持の状況について、各アセスメント様式の記入欄の 評価方法で結果を記載する（評価方法がH/K/Rの場合のみ）

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				事業所内で基本チェックリスト情報として一意に管理する番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHASEでは同番号が送信された際に、上書きができる（二重登録にならないよう）管理する。
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	文字列	8		○		yyyyMMdd		0～9からなる8桁の数字　yyyyMMdd 例　2018年4月1日→20180401
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化していますか
	文字列	1					0：はい 1：いいえ	
	文字列	1					0：はい 1：いいえ	
	文字列	1					0：はい 1：いいえ	
	文字列	1					0：はい 1：いいえ	

							1: はい	
ですか	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
体重減少が	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
	数値	3	1					センチメートル単位入力（小数点第一位まで）
	数値	3	1					キログラム単位入力（小数点第一位まで）
	数値	3	1					体重（kg）÷身長（m）÷身長（m）（小数点第一位まで）
食べにくくな	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
がありますか	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
すか	文字列	1					0: はい 1: いいえ	
減っています	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
を聞く」など すか	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
電話をかける	文字列	1					0: はい 1: いいえ	
い時がありま	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
充実感がな	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
んでやれて こ	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
きていたこ れる	文字列	1					0: いいえ 1: はい	
つ人間だと	文字列	1					0: いいえ	

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				CHASE基本項目様式として1帳票に表示する明細情 単位として送信する。事業所内でCHASE基本項目の 情報として一意に管理する番号とする。被保険者番 ごとに一意でもよい。CHASEでは同番号が送信され に、上書きができるよう（二重登録にならないよう 管理する。
	文字列	8		○		yyyyMMdd		0~9からなる8桁の数字 yyyyMMdd 例 2018年4月1日→20180401
	文字列	3					010：医師 020：歯科医師 030：薬剤師 040：看護師 050：准看護師 060：保健師 070：助産師 080：理学療法士 090：作業療法士 100：言語聴覚士 110：柔道整復師 120：あん摩マッサージ指圧師 130：歯科衛生士 140：精神保健福祉士 150：介護支援専門員 160：社会福祉士 170：介護福祉士 180：福祉用具専門相談員 190：管理栄養士 200：栄養士 210：その他	
	数値	3	1					センチメートル単位入力（小数点第一位まで）
	数値	3	1					キログラム単位入力（小数点第一位まで）

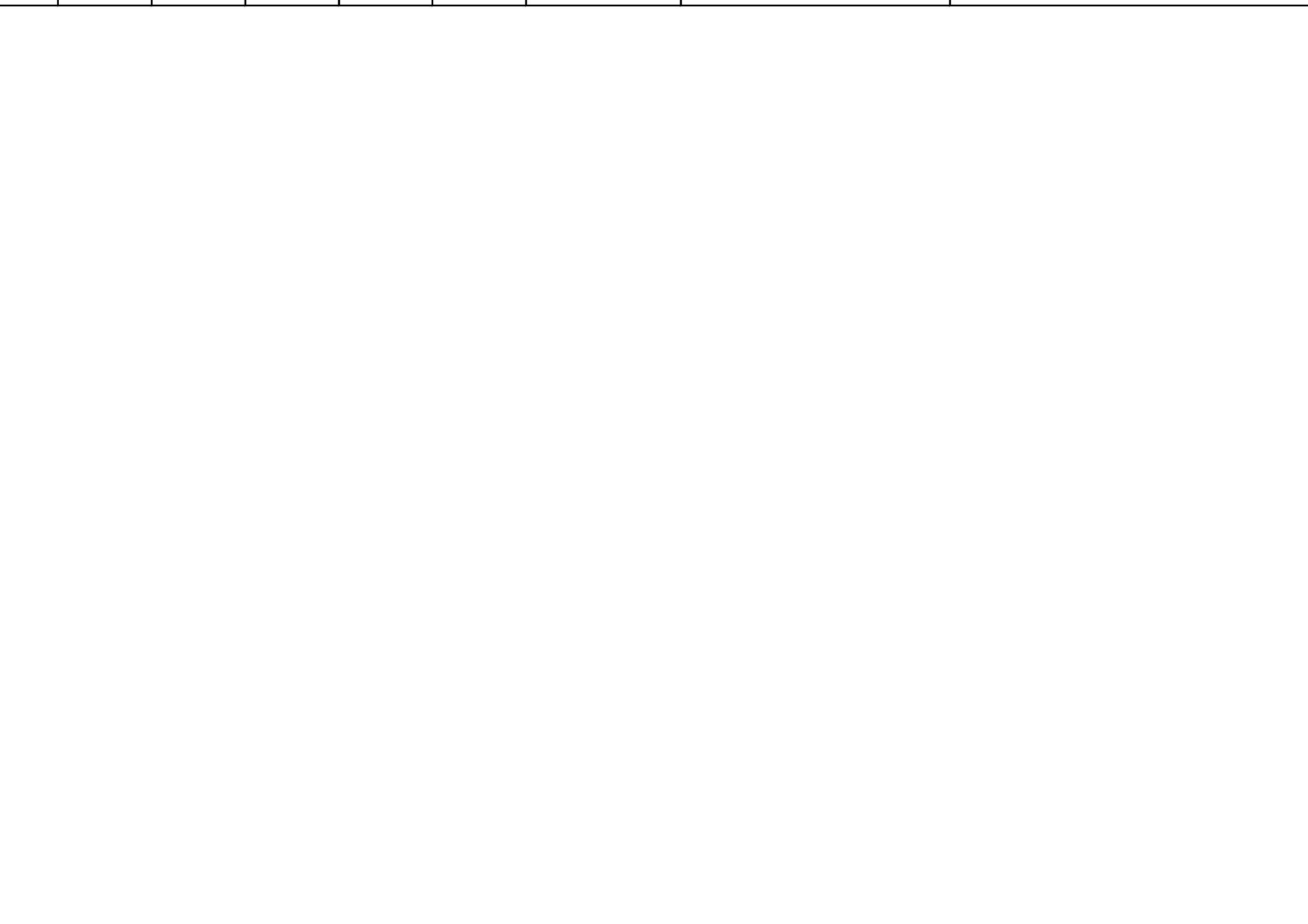
	文字列	2					01：0j_嚙下訓練食品0j 02：0t_嚙下訓練食品0t 10：1j_嚙下調整食1j 21：2-1_嚙下調整食2-1 22：2-2_嚙下調整食2-2 30：3_嚙下調整食3 40：4_嚙下調整食4	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグルー
	文字列	2					01：自立 02：一部介助 03：全介助	
	文字列	2					01：自立 02：軽度の介助で可能 03：高度の介助を必要とするが、 座ってられる 04：座位バランス困難	
	文字列	2					01：自立 02：一部介助か全介助	
用	文字列	2					01：自立 02：一部介助 03：全介助	
	文字列	2					01：自立 02：一部介助か全介助	

	文字列	2					01：自立 02：一部介助 03：全介助	
	文字列	2					01：自立 02：一部介助 03：全介助	
	文字列	2					01：自立 02：時々失敗 03：失禁	
	文字列	2					01：自立 02：時々失敗 03：失禁	
								実連携項目ではない。以下水色セルの項目をグループ化
	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	
	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	

[illegible]

	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	
	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	
	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	
	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	
	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	
	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	
	文字列	2					01：完全自立 02：修正自立 03：監視又は準備 04：最小介助 05：中等度介助 06：最大介助 07：全介助	
	文字列	8				yyyyMMdd		死亡日を入力 0~9からなる8桁の数字 yyyyMMdd

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				CHASE基本項目(既往歴情報)様式として1帳票に表 る明細情報の単位として送信する。事業所内でCHA 本項目(既往歴情報)の様式情報として一意に管理す 番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。C では同番号が送信された際に、上書きができるよう (二重登録にならないよう)管理する。
	文字列	150		○				事業所内でCHASE基本項目(既往歴情報)の様式情報 て以降の実施日からの情報を一意に管理する番号。 部システム管理番号ごとに一意でよい。CHASEでは 号が送信された際に、上書きができるよう(二重登 にならないよう)管理する。
	文字列	8		○		yyyyMMdd		0~9からなる8桁の数字 yyyyMMdd 例 2018年4月1日→20180401
	文字列	50				病名文字列		
	文字列	8				yyyyMMdd		0~9からなる8桁の数字 yyyyMMdd 例 2018年4月1日→20180401
	文字列	1					0: 継続 1: 退院 2: 完治 3: 終了 4: 死亡	
	文字列	1					0: 入院 1: 通院 2: 往診 3: なし	
	文字列	8					(未定義)	今後のバージョンで定義を追加予定。 現時点では未設定とすること。



	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				CHASE基本項目(服薬情報)様式として1帳票に表示 明細情報の単位として送信する。事業所内でCHASE 項目(服薬情報)の様式情報として一意に管理する番 とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。CHASE 同番号が送信された際に、上書きができるよう(二 登録にならないよう)管理する。
	文字列	150		○				事業所内でCHASE基本項目(服薬情報)の様式情報と 以降の実施日からの情報を一意に管理する番号。タ システム管理番号ごとに一意でよい。CHASEでは同 が送信された際に、上書きができるよう(二重登録 ならないよう)管理する。
	文字列			○		yyyyMMdd		0~9からなる8桁の数字 yyyyMMdd 例 2018年4月1日→20180401
	文字列	50						
	文字列	9					レセ電算コード (診療報酬請求支払の医薬品マス ター)	
	数値	4	2					
	文字列	20						
	文字列	256						
	数値	3						

	文字列	6		○				
	文字列	10		○				
	文字列	150		○				CHASE基本項目(同居人情報)様式として1帳票に表 る明細情報の単位として送信する。事業所内でCHA 基本項目(同居人情報)の様式情報として一意に管理す 番号とする。被保険者番号ごとに一意でもよい。C では同番号が送信された際に、上書きができるよう (二重登録にならないよう)管理する。
	文字列	150		○				事業所内でCHASE基本項目(同居人情報)の様式情報 て以降の記録日からの情報を一意に管理する番号。 部システム管理番号ごとに一意でよい。CHASEでは 号が送信された際に、上書きができるよう(二重登 にならないよう)管理する。
	文字列	2					01:配偶者 02:子 03:子の配偶者 04:父母 05:配偶者の父母 06:孫 07:祖父母 08:兄弟姉妹 09:他の親族 10:住み込みの雇人 11:その他	
	文字列	1					0:該当無し 1:該当有り	
	文字列	1					0:該当無し 1:該当有り	
	文字列	1					0:該当無し 1:該当有り	

[illegible]